

講義コード	11C0290012	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	慶田 昌之	開講期	通年
科目名	卒業研究(慶田)					慶田 昌之	通年		
履修前提条件						備考			
授業の目的	経済学部が開設する卒業研究は、在学中における学習成果をもとに、各自が研究テーマを設定し、担当教員の指導助言を受けながら、論文を作成するものである。卒業研究の目的は、第一に問題発見・課題設定・問題解決能力を養成すること、第二に、社会人として求められる知識や能力を習得することである。経済学部では卒業研究は必修科目ではないが、学生時代に学問的な創造性を発揮し得る絶好の機会であることから、積極的に履修することを勧めている。								
到達目標	本科目を通じて、以下の能力が得られることを到達目標とする。①問題の所在を見出し解決すべき課題を設定する、②文献資料・データの収集・分析を通じて問題を解決する、③得られた結論を論理的に整理し文章にまとめることができる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	①研究テーマに関連する分野の学術書・論文を数多く読むこと ②新聞等を通じて社会情勢に関する動向を毎日チェックすること ③指導教員の指示に従い、こまめに論文を執筆・修正すること (計120時間)								
授業計画	【第1回】 指導教員指導：問題意識の具体化 明確化 【第2回】 指導教員指導：関連文献を調べることを指示 【第3回】 指導教員指導：仮テーマの決定 【第4回】 指導教員指導：テーマ(論題)の最終決定 【第5回】 指導教員指導：論文作成のテクニック 【第6回】 学生による論文執筆 【第7回】 学生による論文執筆 【第8回】 学生による論文執筆 【第9回】 執筆進捗の報告と確認 【第10回】 学生による論文執筆 【第11回】 学生による論文執筆 【第12回】 第1回論文作成の中間報告と修正指示 【第13回】 学生による論文執筆 【第14回】 学生による論文執筆 【第15回】 夏季休業中の執筆計画の報告と指導			【第16回】 第2回論文作成の中間報告と修正指示 【第17回】 学生による論文執筆 【第18回】 学生による論文執筆 【第19回】 第3回論文作成の中間報告と修正指示 【第20回】 学生による論文執筆 【第21回】 学生による論文執筆 【第22回】 第4回論文作成の中間報告と修正指示 【第23回】 学生による論文執筆 【第24回】 学生による論文執筆 【第25回】 第5回論文作成の中間報告と修正指示 【第26回】 学生による論文執筆 【第27回】 学生による論文執筆 【第28回】 仮論文の報告と最終修正指示 【第29回】 仮論文の最終修正作業 【第30回】 論文提出前の最終指導					
成績評価の方法	完成された卒業論文の質と量および当該学生の履修態度(計画通りに指導を受けたかどうか、教員の指導通りに積極的に論文を作成したかどうか、報告や論文提出の期限を守ったかどうか、など)によって総合評価する。教科書、指定図書、参考書については、各教員の判断に任せる。								
フィードバックの内容	論文指導の中で適宜フィードバックする。								
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。								
その他									